



今年の干支は「壬寅」です。干支とは、正式には「十干十二支」といい、十干とは、甲乙丙丁戊己庚辛壬癸の十から成り、十二支は子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥の十二から成ります。

十干は、木火土金水の五行を基本としており、例えば甲は「きのえ」、乙は「きのと」と呼び、それぞれ「木の兄」「木の弟」という意味で兄は陽、弟は陰を指し、陰陽五行説の暦法の一つです。十二支はその木火土金水から成る、生命のうごきを表したものが本義で、誕生から次の生命への流れを表していますが、覚えやすいように動物が当てはめられたのが、いまの干支です。

その十干十二支の中でも、本年は壬寅(みずのえ)の十干の「壬(みずのえ)」は水性の陽年を示し、

壬という字は元々織物や工具の台を表す漢字で、女編を付けると「妊」となる事から、物事を生み出す、妊むという意味を持ち、植物の内部に種子が生まれた状態を表すとされます。

十二支の「寅」の字は、干支が考案された古代中国では、「蟻」に通じるとして、これは動くという意味を持ち、春が来て草木が生じる状態を表しているとされています。

また、寅という漢字そのものは、元々弓矢の矢を両手で伸ばして持った字形であり、武器を持っている、即ち虎は牙を二本持っている、この字が当てられたとも考えられています。また牙という字は上に草冠をあてると「芽」という字となり、新しき芽吹きを指す字でもあります。

この壬寅の年を総じて判じますと、内に佳きものを妊み、そこから新しき新芽が生じる年まわりといえるのかもしれませんが。

言うまでもなく、大阪は太閤秀吉の時代から虎好きの多い地であり、中でも梅田はプロ野球の阪神タイガースの親会社が拠点を構える地です。その球団歌に「獣王の意気高らかに」という一節があります。コロナ禍で打ちひしがれた日々も、本年こそは寅の気で被いやり、力強き良き年まわりとなりますよう、皆様の開運招福とご平安を祈念し、未だコロナのオミクロン株が予断を許しません。何よりもお休お大切に頂きますようご祈念申し上げる次第です。

大阪と虎のはなし

上段でも触れておりますが、大阪で虎が大きく取り上げられるようになったのは、豊臣秀吉の頃からと考えられています。秀吉の虎好きを如実に表しているものに、大坂城の伏虎があります。これは大坂夏の陣図屏風に描かれていたものを、昭和の復興時に再現したもので、下絵は竹内栖鳳が描き、大阪の釜師、大國寿朗が制作しました。虎好きの秀吉を象徴する飾りといえます。また秀吉には他にも、生け捕りの虎と名犬リキの話や、虎の肉を食べたなどの話もありますが、当時の武士は強き者の象徴として虎を好んだ事から、秀吉もそれになぞらえて虎の逸話が重ねられたようです。

また、秀吉以外にも虎の逸話は多々あり、少彦名神社さんの虎の張り子や、阪神タイガース、またテレビで取り上げられる事が多い女性物のトラのシャツ。しかし、このシャツ、殆どが実はヒョウ柄です。しかし間違いはありません。二条城の竹林群虎図や、神社の随神像の敷皮にも見られますが、近世まで豹はメスの虎と考えられており、虎と豹は一对で描かれる事が多く、現今、大阪の女性もそうした有職故実に則って着用していると捉えれば、立派なトラのシャツといえるのかもしれませんが。強き者の象徴であった虎を纏うのは今や武士から大阪のオパチャンにその座が移っているようです。

厄年の御祈祷

当宮では厄年の厄除け祈祷を受け付けております。左表にもあります通り、それぞれ厄年がございますが、特に数え年の男性四十二才(昭和五十六年生)、女性三十三才(平成三年生)の本厄の方は、大きな厄年となります。

厄除け祈祷はそういった年回りに、災厄が訪れないようにと祈る御祈祷で、年中お受付しておりますが、節分の時期にお受けになれるのが吉とされています。当社での御祈祷はご予約制ですので、事前にお電話かメール等でご予約下さい。(初穂料五千元)

御本社(神山町) 〇六―六三六一―二八八七
御株社(茶屋町) 〇六―六三七一―一五八六

男 性		
前厄	本厄	後厄
平成 11年生(男) 2.1歳(小厄)	平成 10年生(男) 2.5歳(中厄)	平成 9年生(男) 2.6歳(小厄)
昭和 57年生(男) 4.1歳(中厄)	昭和 56年生(男) 4.2歳(大厄)	昭和 55年生(男) 4.3歳(中厄)
昭和 38年生(男) 6.0歳(小厄)	昭和 37年生(男) 6.1歳(小厄)	昭和 36年生(男) 6.2歳(小厄)

背景が紫色は大厄、黄色は中厄、白色は小厄です。なお記載の年齢は数え年です。

女 性		
前厄	本厄	後厄
平成 17年生(女) 1.8歳(小厄)	平成 16年生(女) 1.9歳(中厄)	平成 15年生(女) 2.0歳(小厄)
平成 3年生(女) 3.2歳(中厄)	平成 2年生(女) 3.3歳(大厄)	平成 元年生(女) 3.4歳(中厄)
昭和 62年生(女) 3.6歳(小厄)	昭和 61年生(女) 3.7歳(中厄)	昭和 60年生(女) 3.8歳(小厄)
昭和 38年生(女) 6.0歳(小厄)	昭和 37年生(女) 6.1歳(中厄)	昭和 36年生(女) 6.2歳(小厄)



網敷天神社 SNS 地図サイト

編者 網敷天神社 禰宜(御株社 神主) 白江 秀 知

禰宜(御株社 神主)

